

## 令和5年度 新潟市区自治協議会全体委員研修会について

## 1 目的

区自治協議会が、協働の要として地域の実情に応じたまちづくりや課題解決に取り組めるよう、委員に求められる役割に対して理解を深めるとともに、各区の取組み等の情報共有を通じて、今後の活動に活かしていただくもの。

## 2 開催概要

開催日時 会場	令和5年9月5日(火) 13:30~16:00 黒崎市民会館 ホール(新潟市西区鳥原909番地1)
開催形式	来場参加
プログラム	<p>(1) 講演(50分) ○講師：新潟医療福祉大学社会福祉学部社会福祉学科 教授 丸田 秋男 様 ○演題：「区自治協の振り返りとこれから～住民自治の進化と未来～」 ○略歴：第1期、第2期北区自治協議会副会長</p> <p>(2) 質疑応答(10分)</p> <p>(3) 休憩・移動(10分)</p> <p>(4) 分科会(60分) ○テーマ：防災、福祉、まちづくり ○内容：代表区(各分科会2~3区)からの事例発表後、今後の活動に必要な取組みや考え方について意見交換を行うもの</p> <p>(5) 休憩・移動(5分)</p> <p>(6) 全体総括(15分) ○内容：各分科会で挙げた意見の方向性を全体で共有するもの</p>

## 3 分科会での発表内容

テーマ	発表事例(第8期自治協提案事業)	会長(分科会の希望状況)
分科会1 (防災)	北区「めざせ防災力向上！」 南区「南区防災啓発事業」	北区 前田会長 江南区 中野会長 西区 大谷会長
分科会2 (福祉)	中央区「未来への種まきプロジェクト」 西区「支え合いの大切さ普及事業」 西蒲区「あたたかな人の和でつながる輪」	中央区 佐藤会長 西蒲区 吉田会長
分科会3 (まちづくり)	東区「自治会・町内会の担い手不足解消」 江南区「江南区魅力発掘・発信プロジェクト」 秋葉区「きらめきサポートプロジェクト」	東区 佐藤会長 秋葉区 中島会長 南区 高橋会長

※網掛けをしている会長には、事例発表をお願いしたいと考えております。

#### 4 分科会の全体構成

(1) 時間 : 60分

(2) テーマ : ①防災、②福祉、③まちづくり

(3) 内容

##### ①事例発表

司会進行 : 新潟市職員

(20分) 分科会ごとに2~3区から事例発表 (1区7分を目途とする)

※発表者は各区会長、副会長、部会長、副部会長で検討

(10分) 区的事例発表に対する質疑応答

##### ②ワーク・意見交換

司会進行 : 新潟市職員

(5分) 青色付箋に気づき(感想)を記入

(5分) 黄色付箋に今後取組む方向性や大切にすることを記入

※ホワイトボードに貼付(市職員で付箋を回収・仕分け作業を行う)

似たような意見をまとめ、キーワードごとに分類する

司会進行 : 会長1名 (司会交代)

(15分) 意見交換

・分科会テーマに応じて、今後自治協として取組む方向性や活動において大切にすること、考え方について話し合う

・気になるキーワードをもとに、記入者へ発言を振る

※黄色付箋の内容を中心に会長から話題を展開していただく

(5分) 総括

・全体で発表する内容、方向性を決める

(4) 形式

・1分科会あたり50人程度を想定 (過去の研修会参加人数から判断)

・時間と会場の制約上、分科会のなかでグループワークは行わない

・テーブルは出さずに椅子のみとする

※市民協働課手持ちのクリップボードを貸し出し

(5) 進行

・1つの分科会に、会長2名の配置が理想

・1名は分科会(後半)の司会進行、1名は全体総括での発表

・進行補助として、新潟市職員が各分科会に3~4名入る予定

※司会進行(前半)、付箋の仕分け、発言内容のメモ作成を担当

(6) 補足

・ワーク内で共有できなかった付箋の記載内容は、後日、研修会の記録として各区に共有する